

日本語教育小委員会（第21期）における審議内容について

1. 今期の審議事項

「日本語教育の推進に向けた基本的な考え方と論点の整理について（報告）」（平成25年2月18日）で取りまとめた11の論点のうち、以下の検討を行う。

1) 論点3. 日本語教育の標準や日本語能力の判定基準について

国内外の日本語学習者が日本語の習得段階に応じて求められる日本語教育の内容及び方法を明らかにし、外国人が適切な日本語教育を受けられ、評価できるようにするため、引き続き「日本語教育の参照枠」の策定に向けた検討を行うとともに、本年度は活用のための手引き等について検討を行う。

2) 論点4. カリキュラム案等の活用について

「日本語教育の参照枠」の考え方を踏まえ、外国人等が日本社会で自立した言語使用者として生活していく上で必要となる日本語能力を身に付けられるよう、一定水準の学習内容を示すため、引き続き、「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案について」（平成22年5月19日）の改定及び「生活 Can do」の作成を行う。

2. スケジュール ※日程、内容はいずれも予定。

日程	内容	参照枠活用 ワーキンググループ	生活 can do 作成 ワーキンググループ
4月20日(火)	国語分科会		
5月13日(木) 10:00-12:00	第106回 日本語教育小委員会 1) 主査・副主査の選出について 2) 日本語教育小委員会の会議の公開について 3) ワーキンググループの設置について 4) 「日本語教育の参照枠」の策定について	第1回 WG 5月21日(金) 13:00-15:00	第1回 WG 5月27日(木) 15:00-17:00
7月15日(木) 10:00-12:00	第107回 日本語教育小委員会 1) 「日本語教育の参照枠」の策定について 2) 「日本語教育の参照枠」の活用について 3) 「生活 Can do」の作成等について	第2回 WG 6月18日(金) 16:00-18:00	
9月14日(火) 10:00-12:00	第108回 日本語教育小委員会 1) 「日本語教育の参照枠」の策定について 2) 「日本語教育の参照枠」の活用について 3) 「生活 Can do」の作成等について	第3回 WG 8月4日(水) 15:00-17:00	第2回 WG 9月 日()
10月～11月	国語分科会		
12月 日()	第109回 日本語教育小委員会 1) 「日本語教育の参照枠」の活用について 2) 「生活 Can do」の作成等について	第4回 WG 11月 日()	
令和4年 2月 日()	第110回 日本語教育小委員会 1) 「日本語教育の参照枠」の活用について 2) 「生活 Can do」の作成等について	第5回 WG 1月 日()	第3回 WG 1月 日()
3月	国語分科会		

※令和3年度日本語教育総合調査:「生活 can do」の検証のための調査・研究を実施予定